

ひとネット

広島

顧客の悩み提案で解決を



「印刷とは伝える力。組合員企業は、その力を研ぎ澄ましてほしい」と話すのは、広島県印刷工業組合（広島市中区）

の喜瀬清理事長。17、18の両日、最新の印刷技術や新ビジネスを紹介する「印刷産業夢メッセ」を、広島市中区で開く。

ことしは10回目。事業環境が激しく変化する中で「紙以外の媒体も使いこなし、顧客の悩みを解決する提案力が求められる」と強調する。

連携も重要と説く。「地域に密着してコミュニケーションに役立つのが生き残る道だ」（山田英和）

呉

恋人の聖地記念碑で彩り



「プロポーズにふさわしい『恋人の聖地』に、淡い桜色の彩りを添えられた」と喜ぶのは、石加工・販売の呉石材（呉

市）の中川竜介社長。呉港に面した大和波止場に据える聖地記念碑を製作した。

地元倉橋町で切り出した桜御影石は、国会議事堂にも使われている。波止場が聖地に認定され市から製作依頼があった。「地域の役に立てれば」と応じ、原材料費は同社が負担した。

桜御影石はビル外壁や民家の敷石にも人気だ。「石の温かい雰囲気をもPRしていく」（小島正和）